

だ

ょ

り

携



ときわ会 常磐病院では、 地域の医療施設・介護施設との 連携を強化するため、 当院の最新の医療情報を定期的に お知らせしております。



2022年2月28日発行

常磐病院 腎臓内科医師紹介

連

~岡崎 真之医師へのインタビュー~

域

腎臓内科の岡崎真之医師に「腎臓の病気」等について インタビューをおこないました。

ぜひご覧ください。

地



腎臓内科医師のご紹介

岡崎 真之

OKAZAKI Masayuki



診療部腎臓内科 副部長 人工透析センター 副センター長

●資格

日本内科学会 内科認定医、総合内科専門医 日本透析医学会 専門医、指導医 日本腎臓学会 専門医、指導医 厚生労働省 医師の臨床研修に係る指導医講習会 修了 平成27年9月 東京女子医科大学 医学博士号 取得

●経歴

平成12年 山形大学医学部卒業 平成21年6月 ときわ会 いわき泌尿器科 平成23年6月 ときわ会常磐病院

TOPIX トピックス -

12月16日「いわきの生活習慣病を考える会」にてWEBセミナーが開催され、座長として参加いたしました。演者は常磐病院栄養課の内田明奈さん、山中優奈さん。お二人に「高血圧患者様や慢性腎臓病の患者様における栄養指導・治療」について講演をしていただきました。当日は、会場参加とWEB参加のハイブリット形式でWEBセミナーを実施。多くの方に生活習慣病と栄養についてお話をさせてい

ただきました。

今後も、治療はもちろん治療の中で必須となる栄養についても、当院 栄養士など多職種と協働して患者様 をサポートしてまいります。





- 図1 岡崎先生が医師を目指したきっかけ、 また腎臓内科を専攻した理由を教えてください。
- A1 父が医師をやっていたことが影響していると思います。 当初は循環器内科を専攻しようと考えていましたが、研 修先で大変お世話になった先輩医師が腎臓内科だった 事がきっかけで腎臓内科の分野に進みました。
- Q3 CKD(慢性腎臓病)でご紹介いただく タイミングはあるのでしょうか?
- A3 例えば、微量なアルブミン尿、たんぱく尿が出ているタイミングでご紹介をいただけると助かります。実際にクレアチニンが上がって採血でわかるような腎機能障害が起こってからでは治療の選択肢がなくなることがあります。 尿検査での異常を早期に発見していただき、ご相談・ご紹介をいただけますと幸いです。
- Q5 岡崎先生が今後医師として 取り組んでいきたいことはありますか?
- A5 CKD患者様の管理、もちろん透析導入症例数を減らしていく事が腎臓内科の使命であり、また患者様がハッピーに過ごせることが大切であると考えています。楽すること、苦労しない事、病院に来ないことが大事で、患者様の福利・メリットを最優先に考えることを第一に診療を続けていきたいと思います。

- Q2 いわゆる「腎臓の病気」の 特徴について教えてください。
- A2 症状がなく、特徴も少ないのがポイントです。これは早期発見にもつながる事ですが「検尿でたんぱく尿が出る」「鮮血が混じる」など、ごくわずかな尿の異常に腎臓病の可能性が潜んでいます。
- Q4 CKDが見つかった場合、どの段階であれば 進行を遅らせることが可能でしょうか?
- A4 GFRで5段階になっていますがステージ3の段階であれば進行を遅らせる、透析治療を回避することが可能かと考えます。通常診療でもそこを目指しています。
- Q6 医療機関の先生方へ メッセージをお願いします。
- (いわき市医師会」でもCKDの病診連携体制構築の動きがあり、そこでも透析治療を受ける患者様を減らすことを目標としています。腎臓内科は透析治療にならないように診療をおこないます。透析治療を回避できるよう、尿検査等により早めの発見、早めのご紹介をいただけますと幸いでございます。

ありがとうございました。



ときわ会常磐病院では、診療科の増加に伴い診察可能な疾患も増えました。 患者様のご紹介に関しまして、今後もお気軽にお問い合せくださいますようよろしくお願いします

公益財団法人ときわ会 常磐病院 (院長 新村浩明) 地域医療連携課

窓口受付/毎週月曜日〜金曜日 8:30~17:00 〒972-8322 福島県いわき市常磐上湯長谷町上ノ台57番地 TEL:0246-43-7399 / FAX:0246-43-7000